

公開研修会（参加無料・事前申し込み必要）

模擬 医師尋問

— 反対尋問を実践的に研修する —

企 画 医療過誤問題研究会代表 弁護士 増田 聖子
コーディネーター 南山大学法科大学院元教授 弁護士 加藤 良夫

医療過誤訴訟における被告医師に対する反対尋問は、原告側代理人にとって容易なことではありません。様々な留意点があり、工夫も必要です。今回南山大学法曹実務教育研究センターと医療過誤問題研究会は、急性心筋梗塞を見落とした事例をモデルにして、模擬法廷において、若手弁護士に被告医師役に対する反対尋問を実践してもらい、意見交換をすることにより、実践的な尋問研修をするという企画を立てました。どうぞ「法廷」傍聴に来てください。

日時：2017年12月20日(水) 17:00～19:00

場所：南山大学 法科大学院棟（A棟）
2階 模擬法廷

地下鉄名城線八事日赤①出口を出て北へ徒歩約8分で南山大学の山手通門があります。そこから西へ2分ほど上がると右手にA棟があります。

主催：南山大学法曹実務教育研究センター
医療過誤問題研究会

問い合わせ先 南山大学法曹実務教育研究センター
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地
TEL：052-832-8197, FAX：052-832-8204
E-mail：housou-jitsumu@nanzan-u.ac.jp

医療過誤問題研究会

〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目1-35ハイエスト久屋6階
TEL：052-951-3226, FAX：052-951-3227

*前々日までに電話又はメールにて申し込んでください。

